

【事前評価】社会資本総合整備計画チェックシート

計画の名称：宮城県における下水道の防災・安全を実現するための整備推進計画

計画の期間：平成25年度～平成29年度(5箇年)

事業主体名：宮城県，塩竈市，気仙沼市，白石市，名取市，角田市，多賀城市，岩沼市，
登米市，栗原市，東松島市，大崎市，七ヶ宿町，大河原町，村田町，柴田町，川崎町，
丸森町，亘理町，山元町，松島町，利府町，大和町，大郷町，富谷町，大衡村，加美町，
涌谷町，美里町，南三陸町

チェック欄

I. 評価指標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合性	
1)上位計画等(生活排水処理基本構想・流域別下水道整備総合計画)との整合性が図られている	—
2)下水道法事業計画等との整合性が確保されている	✓
②評価指標の妥当性	
1)要素事業の目的を適切に表現している	✓
2)数値目標や定量的指標により適切に設定している	✓
II. 計画の効果・効率性	
③評価指標と要素事業の整合性	
1)達成が見込まれる評価指標になっている	✓
2)評価指標と要素事業の整合性が確保されている	✓
3)要素事業と計画区域との整合性が確保されている	✓
④事業の効果	
1)早期の事業効果が期待できる	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)要素事業の熟度が十分である	✓
2)整備計画に記載された要素事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている	✓